★ 提案 63 の賛成意見 ★

提案 63 は銃による暴力を減らして、より安全にする

Dallas の警察はその職務を遂行しています . . .. Orlando のナイトクラブ . . .. San Bernardino の社内休日パーティ . . .. Charleston の教会 . . .. Aurora の映画館 . . .. Newtown の小学校 . . ..

次はどこでしょうか？私たちが生命を救うために大胆な行動を起こす前に、銃による暴力であと何人の方が亡くならなければならないのでしょうか？

毎日、300 人以上のアメリカ人が撃たれ、その 80 人は死に至るものです。

2004 年～ 2014 年の間で、銃による死亡又は重傷を負ったアメリカ人は 1 百万人以上でした。

もう十分です！

銃や銃弾が悪人の手に渡らないように、行動を起こすときです。

提案 63（Safety for All Act）は、危険な犯罪者、家庭内虐待者、危険な精神障害者が凶器を取得したり使用したりすることを予防するように、抜け穴を塞いで生命を救います。

提案 63 は：

- 危険な犯罪者や家庭内虐待者が有罪判決を受けた後に銃器を売ったり、移動したりすることを確実にして、コミュニティから不正な銃を取り除きます。
- 銃弾を販売する全てのビジネスには、銃弾を紛失したとき又は盗難にあったときに報告を義務付けます。
- 住民には、武器が悪人の手に渡る前に、銃を紛失したとき又は盗難にあったときに法執行機関への通知を義務付けます。
- 銃の有罪判決を受けた者は銃を所有する資格がないようにします。
- 身元調査体系を強化し、California 法執行機関は危険な人物のデータを FBI と共有するようにします。

提案 63 は銃と銃弾が悪人の手に渡らないようにすると共に、法律に従う California 州民が自己防衛、狩猟、及びレクリエーションのために銃を所有する権利を保護します。

現在、暴力犯罪で有罪判決を受けた人物が有罪判決の後に確実に銃を放棄するようにしていないため、何千人という危険な重罪犯人が不正に武器を所持しています。法務省は 17,000 人以上の重罪犯人のほか、襲撃銃 1,400 挺以上を含む、銃を所持する 34,000 人以上の危険人物を特定しています。

提案 63 の可決は銃の安全強化のための歴史的で前例のない前進を意味します。

以下を含む、CALIFORNIA 州内のリーダーは提案 63 を支持しています：

• 副知事 Gavin Newsom • 連邦議会上院議員 Dianne Feinstein • 銃による暴力防止法律相談所 • California 民主党 • California 州務長官 Alex Padilla • 議会議長 Toni Atkins • 議会議長 John Pérez • 保安官 Vicki Hennessy、San Francisco • Emeryville 市前警察署長 Ken James • SEIU • California 女性有権者連盟 • California 若者民主党員 • California 教師連合 • San Francisco 教育委員会 • 平等な California • 勇気キャンペーン • California 米国内科医師会 • California 米国緊急医学会 • 南 California 公衆衛生協会 • 経済的正義のための聖職者・信者連合 • 銃による暴力に反対連合 • 銃による暴力に反対するラビ • 銃による暴力防止連合州 • 拳銃による暴力阻止 • 襲撃廃絶 • 銃による暴力に反対する女性 • Youth Alive!

詳細は *www.SafetyforAll.com* をご覧ください。

GAVIN NEWSOM、California 州副知事
DIANNE FEINSTEIN、国会 上院議員
ROBYN THOMAS、エグゼクティブ・ディレクター
銃による暴力防止法律相談所

★ 提案 63 の賛成意見に対する反論 ★

テロリストは法律などには従いません！

Gavin Newsom 氏は、Orlando や San Bernardino で起きた攻撃はイスラム過激主義の影響を受けた ISIS であったことを認めていません。これは、2,996 名の無実の人々が殺害された 9/11 テロ攻撃を動機付けた、同じイデオロギーです。

法律に従う人々の人権擁護に影響する法律を一掃しようとするために、テロ攻撃を悪用することは誤解を招きやすく、間違った危険なことです。

提案された法律でテロ攻撃を予防するものなどありません。現実は、テロリストは、9/11 が起きた飛行機のカッターナイフ、Boston の手製爆弾、フランス・Nice のトラックなど、大惨事をもたらす手段を必ず、見いだすものです。テロリストや犯罪者は闇市場から武器を手にしたり、作ったり、又は法律に従う人々から盗んだりします。

武器が悪の手に入らないように予防することが極めて重要だと、誰もが同意しています。誰もが、テロ行為や過激主義が増える傾向に対して懸念の意を共有しています。

しかし、提案 63 はその答えではありません。

毎年、数千万という納税者の税金を銃弾を売買する人々の無駄なリストに出費することは、極めて重要なリソースと焦点を有効な反テロリスト対策からそらしてしまい、一般市民が攻撃される脆弱性をさらに高め、*安全性を低くする*ものです。

法執行機関が提案 63 に圧倒的に反対する理由があります。

California 州住民が自分の家族やコミュニティをテロ攻撃から守る方法について学ぶためにリソースを使ったら、又は法執行機関がそのようにするためにさらなる訓練を受けるために使ったら、公益はより良いものになるでしょう。

公共リソースの危険な乱用を止めさせましょう。

提案 63 に反対票を投じてください！

ALON STIVI、会長
Direct Measures International, Inc.
WILLIAM "BILLY" BIRDZELL、連邦特別オペレーション指揮反テロ教官
RICHARD GRENELL、国際連合の連邦報道官として最長在位中

本ページに印刷されている反対意見は、著作者の意見であり、公的機関によってその正確性については調査されていません。

★ 提案 63 の反対意見 ★

提案 63 は、暴力的な犯罪者やテロリストが銃器や銃弾を手にしないようにしないで法律に従う市民に負担を負わせるので、法執行機関のコミュニティや市民権グループから圧倒的な反対をうけています。

California 州保安官協会、Los Angeles 郡地方検事副官協会、California 更生治安官協会、California Fish & Game Wardens 協会、California 予備治安官協会、及びその他多数の法執行機関並びに市民団体、その他何万人もの California 州公共安全専門家代表者たちが団結して、この効果のない、厄介で高価な提案に反対しています。

提案 63 は、地方の法執行機関から乏しい財源を、無害で法律に従う市民を犯罪者にする、不完全な法律の執行で、すでに過密状態の裁判所体系に流用して過度な負担をかけます。実際、New York は近年、同様の提案書が可決された後に、実施と効果的な維持が不可能という所見から、その執行を放棄しました。

市民の安全を守るために実際に効果があることを行うことが、California 州住民の生命保護のために献身してきた、法執行専門家の最優先事項です。残念ながら、提案 63 は、誰も安全にしません。反対に、犯罪要素が銃や銃弾を手にしないように予防する、本当に効果的な法案から離れる方にリソースを向けることは、私たちの安全性を低下させることになります。提案 63 が無駄にする、膨大な公共リソースは多くの警官を雇用し、危険な個人やテロリストたちを対象にし、調査、起訴するために使用すべきです。

提案 63 の言語をよく分析した後、法執行機関コミュニティはその詳細から多くの問題を発見しました。議会が有権者制定の提案を修正する能力には厳しい制限があるため、これら問題のほとんどは、提案 63 が可決された場合、議会が修正することは困難又は不可能であり、California は不完全な本提案書の義務と費用を永遠に負うことになります。

本発案が議会に行くことで、公共安全専門家たちが将来、議会が本当に公共安全を促進するようにする展開を制限することになります。California 納税者は、公共安全にとって重大である効率的な法執行からリソースを流用して、法執行に価値がなく、公共安全に害を及ぼす、効果のない法律に何億という税金を無駄にすべきではありません。

詳細は *WWW.WHERESMYAMMO.COM* をご覧ください。

提案 63 に反対票を投じてください。

DONNY YOUNGBLOOD、会長
California 州保安官協会

KEVIN BERNZOTT、チーフエグゼクティブ代表者
California 予備治安官協会

TIFFANY CHEUVRONT、主要担当官
Coalition for Civil Liberties

★ 提案 63 の反対意見に対する反論 ★

法執行機関および公共安全の当局者として、提案 63 に反対する NRA 及びその関連団体の意見には驚いていません。「Coalition for Civil Liberties」と呼ばれる団体は実際は、NRA 偽装団体ですので、間違えないでください。

銃ロビー団体は、既存の銃規制法強化に焦点をあてるべきだと主張しますが、それが本発案がすることで、*提案 63 は抜け穴を塞ぎ、銃と銃弾が悪人の手に渡らないようにする現行法の強化に役立ちます。*

例えば、提案 63 *は、法律に従って危険な受刑者たちによる武器の所有を禁止し、銃器を彼らから一掃します。*法執行専門家は現在、重罪犯人や危険な人物が何千挺という銃を不正に所有していることを見つけましたので、抜け穴を塞ぐことが生命の救助につながります。

提案 63 は、警察が銃の違法取引を取り締まり、違法な兵器の隠し場所を見つけるために、*紛失及び盗難銃器の報告を義務付け*ます。提案 63 は、警察が、銃が犯罪に使用される前に発見して、合法な所持者に戻すためにも役立ちます。

提案 63 は、法執行機関が、暴力的な重罪犯人が銃や銃弾を購入しないようにするなど、銃の所有が禁止されている人物による所有を予防するために、*身元調査体系を改善*します。

そして、提案 63 は、銃の盗難は重罪であるなど、現行法を明確にし、*銃を盗んだ者は銃を所有できないようにします。*これは、人命を救うための、常識による改革で、法執行専門家たちから圧倒的な支持を受けています。

提案 63 は現行法の抜け穴を塞いで、危険な犯罪者、家庭内虐待者、危険な精神障害者が凶器を取得したり使用したりすることを予防します。

NANCY O'MALLEY、地区司法長官
Alameda 郡

JEFF ROSEN、地区司法長官
Santa Clara 郡

VICKI HENNESSY、保安官
San Francisco